

学長からのメッセージ

新入生へのメッセージ



新入生の皆さん、お茶の水女子大学へのご入学おめでとうございます。本学の教職員を代表して、皆さんのご入学を心から歓迎いたします。また、これまで皆さんの勉学と生活を支えて来られたご家族をはじめ、ご関係の方々にも、心からお慶び申し上げます。これからも引き続き、お嬢様たちの成長を温かくお見守り下さり、お励まし下さいますよう、お願い申し上げます。

お茶の水女子大学は1875年にわが国初の女性のための高等教育機関として設立され、それ以来140年余の女子教育の歴史の中で、世界に開かれた大学として新たな時代を切り拓いて来ました。本学の卒業生は、女性が海外に出ることすら困難だった

時代から世界に羽ばたき、研究者や教育者などとして活躍して来ました。本学のキャンパスも、日本各地はもとより、現在までに世界53カ国から毎年220名から260余名の留学生を迎えて、小さな国際社会として学びの場となっています。また、26カ国の73大学と学術交流協定を結び、様々な形で学生や研究者の交流を行っています。若い人たちが早い時期から多様な文化や考え方に触れ、互いに理解し合うことの重要性に鑑み、本学では、海外留学を奨励し、支援する多様な奨学金も準備しています。さらに現在、新たな国際交流施設を建設中です。皆さんには、是非、こうした本学の学修環境を活用して、国境を越えて活躍する人として成長して頂きたい



と思っています。

これから皆さんは、急速にボーダーレス化が進む社会の影響に曝されていくことでしょう。その中で私たちは、人類が直面する課題の解決を目指して、英知を結集していかなければなりません。皆さんには、これからの本学での学びを十二分に活かして、それぞれの知的能力と感性を磨いて頂きたいと思います。本学は3学部と1研究科で組織されていますが、皆さんが日常的に分野を超えたコミュニケーションを経験して、多様な学問に親しむことができる様に、互いを隔てる垣根は低く設定されています。

皆さんが将来どのような道に進むにせよ、高い専門性の修得と共に、領域横断的な視点と思考力を

身につけることは、とても重要です。皆さんが、こうした環境の中で、素晴らしい友人を得て、互いに切磋琢磨しながら、深い見識と未来へ向かう創造性を育て下さることを、そして、次の時代の担い手として、様々な課題にチャレンジする勇気を身につけて下さることを、心から期待しています。

お茶の水女子大学での学びを通して、皆さんに与えられた貴重なそして贅沢な時間を有効に活用して下さい。本学の教職員は、皆さんの学びを、全力を挙げて支援します。

2018年4月

国立大学法人お茶の水女子大学長 室伏 きみ子



学長からのメッセージ